

介護保険施設等入所申込状況調査
の集計結果

令和5年9月
介護保険課

目次

1～5 目的、対象、期間、回収状況、回答者の属性	1
分析結果	2
6 結果	
(1) 定員及び入所者の状況	3
(2) 待機者の状況	4
① 待機者の集計	4
② [要介護度別] 待機者の状況	5
③ [待機期間別] 待機者の状況	6
④ [居所別] 待機者の状況	7
⑤ 居所が在宅の場合の介護者の状況	8
⑥ [圏域別] 待機者の状況	9
(3) 入所・入居者が定員に満たない理由	10
(4) 入所・入居者の将来の見込み	11
① 次期計画期間（令和6～8年）における入所申込者数の見込み	11
② 増えると見込む理由	12
③ 同程度と見込む理由	13
④ 減少すると見込む理由	14
(5) 過去1年間の新規入所者の入所前の居場所	15
(6) 過去1年間の退去者の退去後の居場所	16

介護保険施設等入所申込状況調査集計結果

1 目的

介護保険施設等の入所申込状況を把握するとともに、介護サービス見込み量設定の基礎資料とするため

2 対象

特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設 [46事業所]

3 期間

令和5年4月6日～令和5年5月31日

4 回収状況

46件 [回答率：100%]

5 回答者の属性

区分	本集計結果の表記	対象事業所数	回答事業所数
特定施設入居者生活介護	特定施設	4	4
認知症対応型共同生活介護	GH	22	22
介護老人福祉施設	特養	11	11
地域密着型介護老人福祉施設	特養	9	9
合計		46	46 (45)
[回答率]			[100.0]

※ 本集計結果の（ ）内は、前回の数値を掲載しています

分析結果
定員及び入所者の状況
<p>1. 入所者数の増加により前回調査より入所率が向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回調査時（令和2年4月1日現在）と比較して全体の入所率は向上(p3) ・ 他のサービスと比べると、特定施設の入所率が低い(p3) ・ 要介護度別入居者の割合では、特定施設は要介護1、GHは要介護1～3、特養は要介護4～5が多い (p3、4)
待機者の状況
<p>2. 待機者は特養で多いものの、前回調査より全体的に減少傾向にある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機者数は429人で、うち特養で293人と最も多い(p4) ・ 前回調査時（令和2年4月1日現在）と比較して138人減少（特定施設10人減、GH1人減、特養127人減）(p4) ・ 要介護3以上の待機者の割合は、全体の約71%(p5) ・ サービス別では、特定施設、GHで「要介護1」、特養で「要介護4」が最も多い(p5) ・ 待機期間は、「1年未満」が39.2%と最も多く、「3年以上」の待機者の割合も22.4%(p6) ・ サービス別では、特養で「3年以上」の待機者が27.0%と多い(p6) ・ 待機者の居所別では、「在宅」の割合が最も多い(p7) ・ サービス別では、「在宅」に次いで、特定施設では「介護老人保健施設」、特養では「介護老人保健施設」「病院」の割合が多い(p7) ・ 待機者の居所が「在宅」の場合の介護者の状況では、「同居の介護者」が最も多く、「同居の高齢介護者」もあわせると約61%となる(p8) ・ 圏域別の待機者では、特定施設で「鴻南」の割合が高い(p9)
入所・入居者の将来の見込み
<p>3. 入所申込者数は同程度又は減少と見込む事業所が多く、減少を見込む理由としてはサ高住や有料老人ホームの増加が多い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所申込者数は、特定施設では「減少する」、GHと特養では「同程度で推移する」と見込んでいる事業所が多い(p11) ・ 入所申込者数が「増えていく」と見込む理由としては、「重度要介護者の増加」「家族等の介護がない高齢者の増加」が多い(p12) ・ 入所申込者数が「同程度で推移する」と見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多い(p13) ・ 入所申込者数が「減少する」と見込む理由としては、「サ高住や有料老人ホームの増加」「サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加」が多い(p14)

6 結果（令和5年4月1日現在）

（1）定員及び入所者の状況

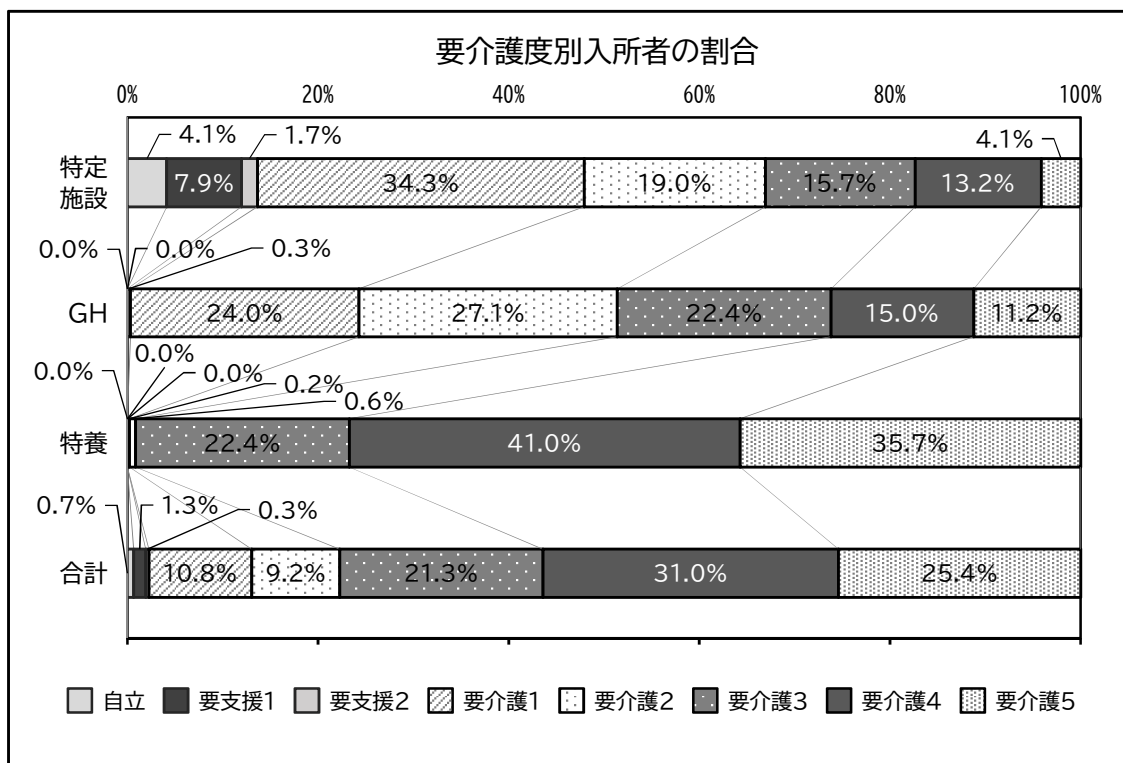
（単位：人、％）

	特定施設	GH	特養	合計
定員	273 (273)	330 (340)	992 (965)	1,595 (1,578)
入所者数	242 (253)	321 (333)	941 (874)	1,504 (1,460)
入所率	88.6% (92.7%)	97.3% (97.9%)	94.9% (90.6%)	94.3% (92.5%)

（単位：人、％）

	特定施設	GH	特養	合計
自立	10 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 0.7%
要支援1	19 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	19 1.3%
要支援2	4 1.7%	1 0.3%	0 0.0%	5 0.3%
要介護1	83 34.3%	77 24.0%	2 0.2%	162 10.8%
要介護2	46 19.0%	87 27.1%	6 0.6%	139 9.2%
要介護3	38 15.7%	72 22.4%	211 22.4%	321 21.3%
要介護4	32 13.2%	48 15.0%	386 41.0%	466 31.0%
要介護5	10 4.1%	36 11.2%	336 35.7%	382 25.4%
申請中・不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	242 100.0%	321 100.0%	941 100.0%	1,504 100.0%

- ▶ 前回調査時（令和2年4月1日現在）と比較して全体の入所率は向上しています。
- ▶ 他のサービスと比べると、特定施設の入所率が低くなっています。



▶ 介護度別入居者の割合では、特定施設は要介護1、GHは要介護1～3、特養は要介護4～5が多くなっています。

(2) 待機者の状況

① 待機者数の集計

(単位：人)

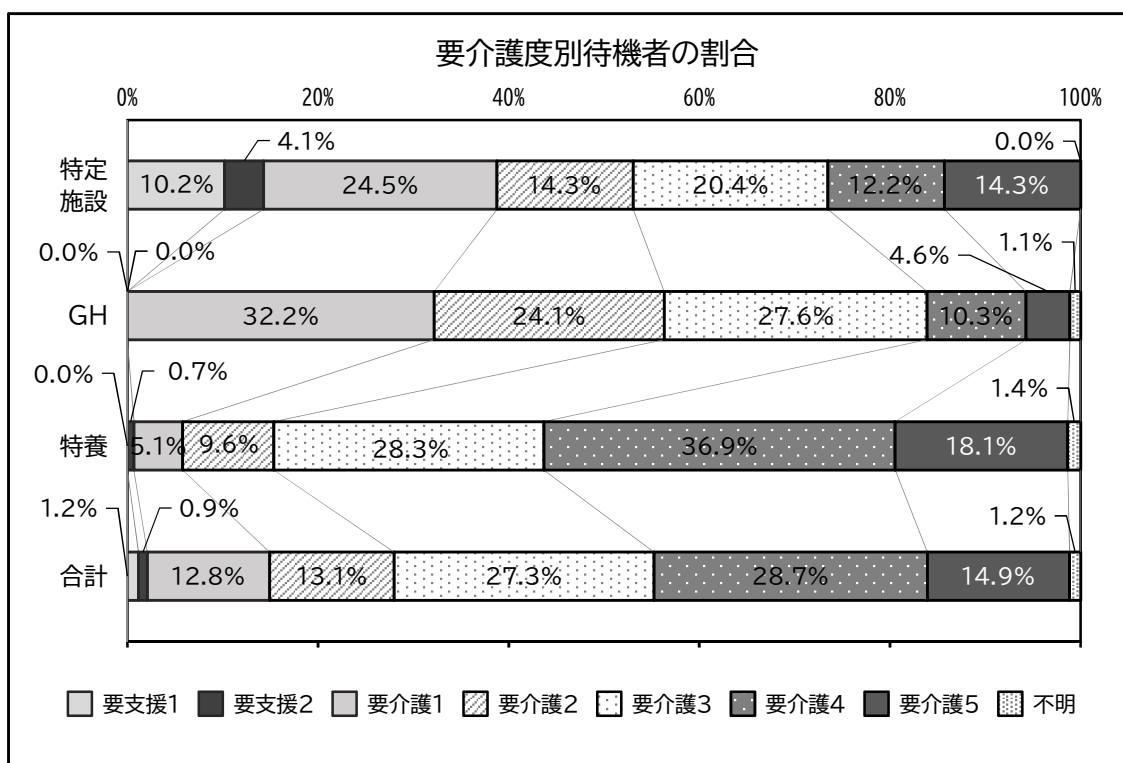
	特定施設	GH	特養	合計
単純集計結果	76	150	625	851
重複データ数	0	10	139	149
資格喪失者	13	17	103	133
不明	12	27	38	77
既入所者	2	9	52	63
待機者数	49 (59)	87 (88)	293 (420)	429 (567)

▶ 前回調査時（令和2年4月1日現在）と比較して待機者数は429人で138人減少（特定施設10人減、GH1人減、特養127人減）しています。
 ▶ 施設ごとの待機者数は、特養で最も多く293人となっています。

② [要介護度別] 待機者の状況

(単位：人、%)

	特定施設	GH	特養	合計
要支援1	5 10.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.2%
要支援2	2 4.1%	0 0.0%	2 0.7%	4 0.9%
要介護1	12 24.5%	28 32.2%	15 5.1%	55 12.8%
要介護2	7 14.3%	21 24.1%	28 9.6%	56 13.1%
要介護3	10 20.4%	24 27.6%	83 28.3%	117 27.3%
要介護4	6 12.2%	9 10.3%	108 36.9%	123 28.7%
要介護5	7 14.3%	4 4.6%	53 18.1%	64 14.9%
不明	0 0.0%	1 1.1%	4 1.4%	5 1.2%
合計	49 100.0%	87 100.0%	293 100.0%	429 100.0%

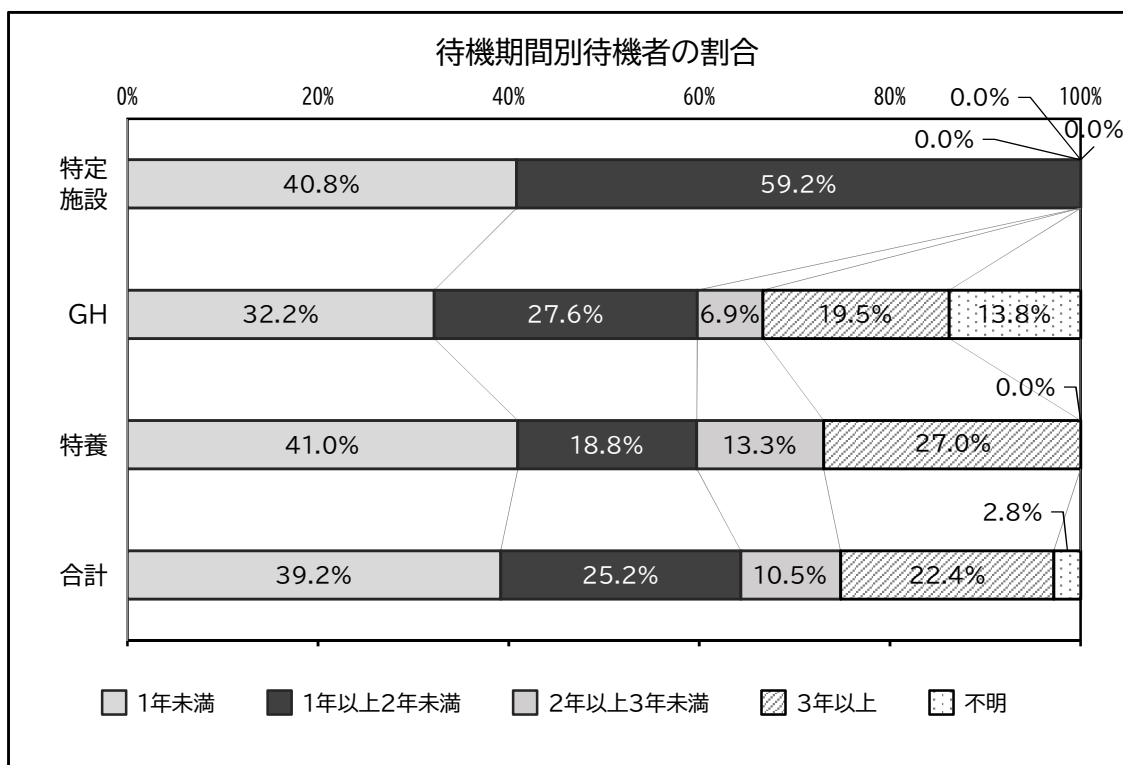


▶ 要介護3以上の待機者の割合は、全体の約71%となっています。
 ▶ サービス別では、特定施設、GHで要介護1、特養で要介護4が最も多くなっています。

③ 【待機期間別】 待機者の状況

(単位：人、%)

	特定施設	GH	特養	合計
1年未満	20 40.8%	28 32.2%	120 41.0%	168 39.2%
1年以上2年未満	29 59.2%	24 27.6%	55 18.8%	108 25.2%
2年以上3年未満	0 0.0%	6 6.9%	39 13.3%	45 10.5%
3年以上	0 0.0%	17 19.5%	79 27.0%	96 22.4%
不明	0 0.0%	12 13.8%	0 0.0%	12 2.8%
合計	49 100.0%	87 100.0%	293 100.0%	429 100.0%

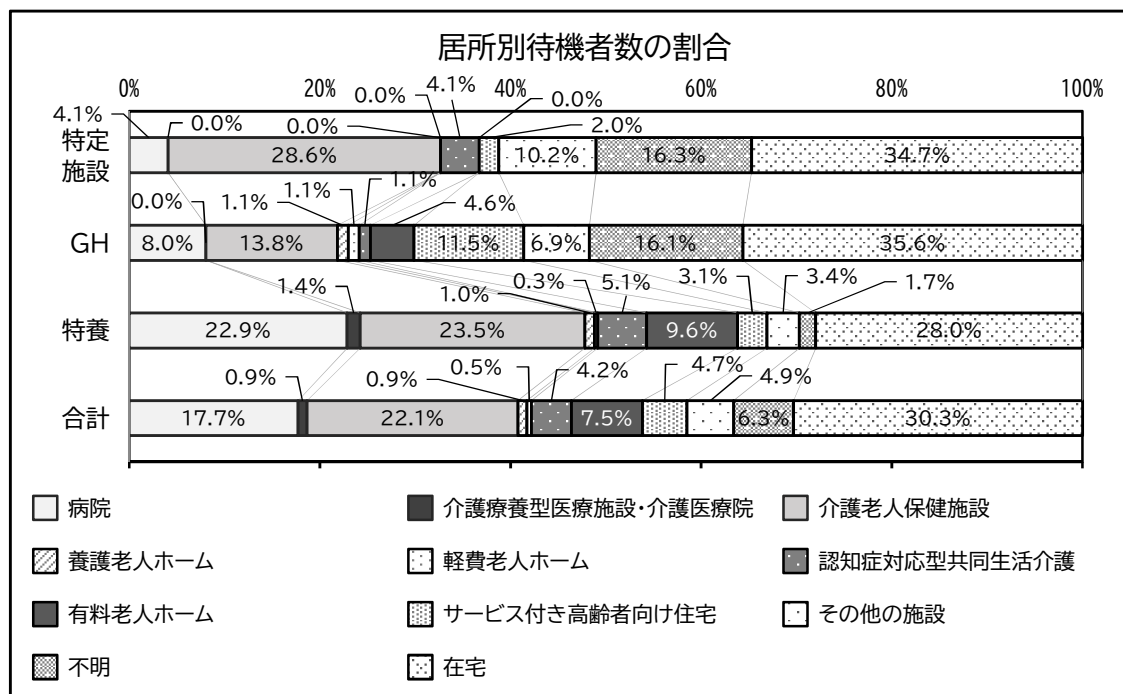


- ▶ 待機期間は、「1年未満」が39.2%と最も多く、「3年以上」の待機者の割合も22.4%となっています。
- ▶ サービス別では、特養で「3年以上」の待機者が27.0%と多くなっています。

④ 【居所別】 待機者の状況

(単位：人、%)

	特定施設	GH	特養	合計
病院	2 4.1%	7 8.0%	67 22.9%	76 17.7%
介護療養型医療施設・介護医療院	0 0.0%	0 0.0%	4 1.4%	4 0.9%
介護老人保健施設	14 28.6%	12 13.8%	69 23.5%	95 22.1%
養護老人ホーム	0 0.0%	1 1.1%	3 1.0%	4 0.9%
軽費老人ホーム	0 0.0%	1 1.1%	1 0.3%	2 0.5%
認知症対応型共同生活介護	2 4.1%	1 1.1%	15 5.1%	18 4.2%
有料老人ホーム	0 0.0%	4 4.6%	28 9.6%	32 7.5%
サービス付き高齢者向け住宅	1 2.0%	10 11.5%	9 3.1%	20 4.7%
その他の施設	5 10.2%	6 6.9%	10 3.4%	21 4.9%
不明	8 16.3%	14 16.1%	5 1.7%	27 6.3%
在宅	17 34.7%	31 35.6%	82 28.0%	130 30.3%
在宅(うち要介護3以上)	2	9	60	71
合計	49 100.0%	87 100.0%	293 100.0%	429 100.0%

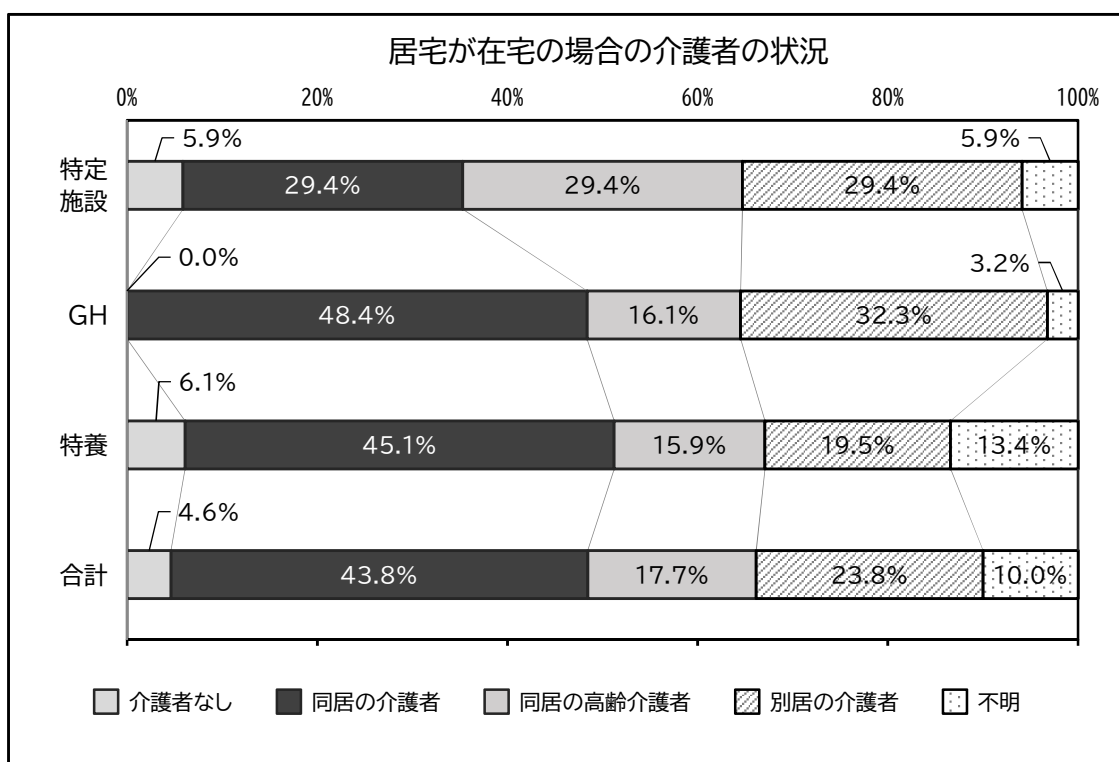


- ▶ 待機者の居所別では、「在宅」の割合が最も多くなっています。
- ▶ サービス別では、「在宅」に次いで、特定施設では、「介護老人保健施設」、特養では「介護老人保健施設」「病院」の割合が多くなっています。
- ▶ 在宅で要介護3以上の待機者は、特養が最も多く、60人となっています。

⑤ 居所が在宅の場合の介護者の状況

(単位：人、%)

	特定施設	GH	特養	合計
介護者なし	1 5.9%	0 0.0%	5 6.1%	6 4.6%
同居の介護者	5 29.4%	15 48.4%	37 45.1%	57 43.8%
同居の高齢介護者	5 29.4%	5 16.1%	13 15.9%	23 17.7%
別居の介護者	5 29.4%	10 32.3%	16 19.5%	31 23.8%
不明	1 5.9%	1 3.2%	11 13.4%	13 10.0%
合計	17 100.0%	31 100.0%	82 100.0%	130 100.0%

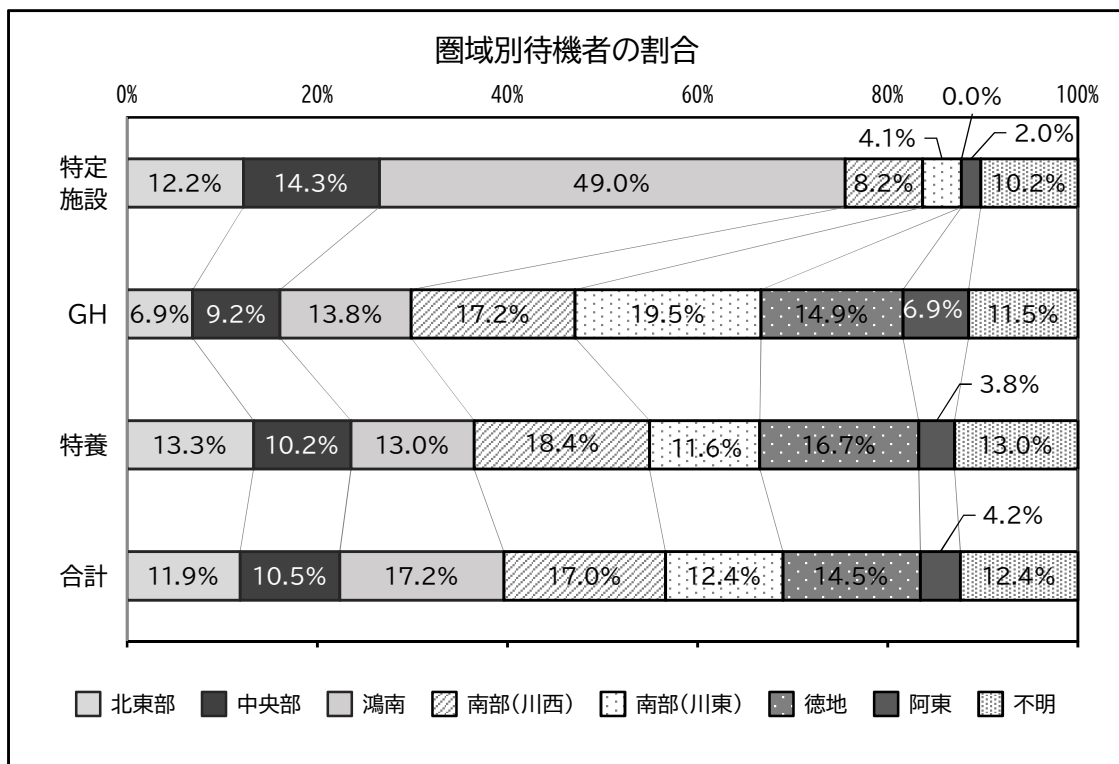


▶ 待機者の居所が在宅の場合の介護者の状況では、「同居の介護者」が最も多く「同居の高齢介護者」もあわせると約61%となっています。

⑥ [圏域別] 待機者の状況

(単位：人、%)

	特定施設	GH	特養	合計
北東部	6 12.2%	6 6.9%	39 13.3%	51 11.9%
中央部	7 14.3%	8 9.2%	30 10.2%	45 10.5%
鴻南	24 49.0%	12 13.8%	38 13.0%	74 17.2%
南部(川西)	4 8.2%	15 17.2%	54 18.4%	73 17.0%
南部(川東)	2 4.1%	17 19.5%	34 11.6%	53 12.4%
徳地	0 0.0%	13 14.9%	49 16.7%	62 14.5%
阿東	1 2.0%	6 6.9%	11 3.8%	18 4.2%
不明	5 10.2%	10 11.5%	38 13.0%	53 12.4%
合計	49 100.0%	87 100.0%	293 100.0%	429 100.0%



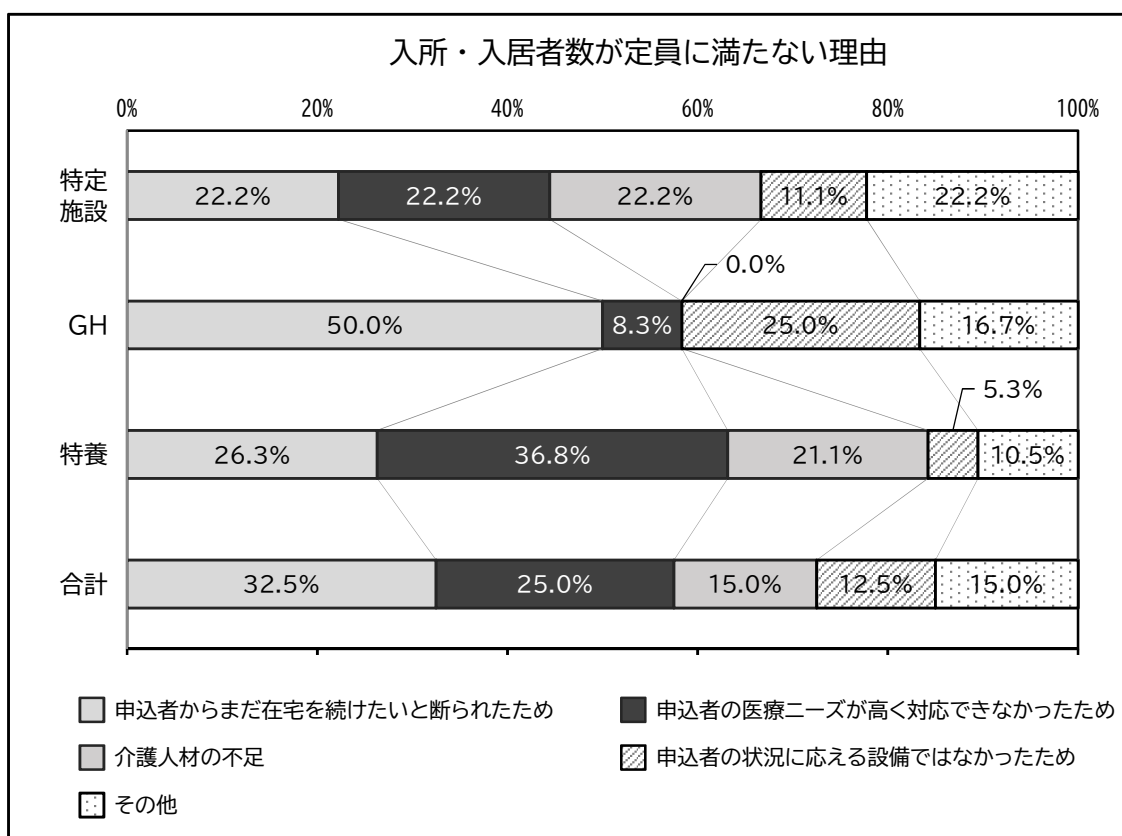
▶ 圏域別の待機者では、特定施設で「鴻南」の割合が高くなっています。

(3) 入所・入居者が定員に満たない理由

(利用率が低下した事業所のみ、複数回答可)

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
申込者からまだ在宅を続けたいと断られたため	2 22.2%	6 50.0%	5 26.3%	13 32.5%
申込者の医療ニーズが高く対応できなかったため	2 22.2%	1 8.3%	7 36.8%	10 25.0%
介護人材の不足	2 22.2%	0 0.0%	4 21.1%	6 15.0%
申込者の状況に応える設備ではなかったため	1 11.1%	3 25.0%	1 5.3%	5 12.5%
その他	2 22.2%	2 16.7%	2 10.5%	6 15.0%
合計	9 100.0%	12 100.0%	19 100.0%	40 100.0%



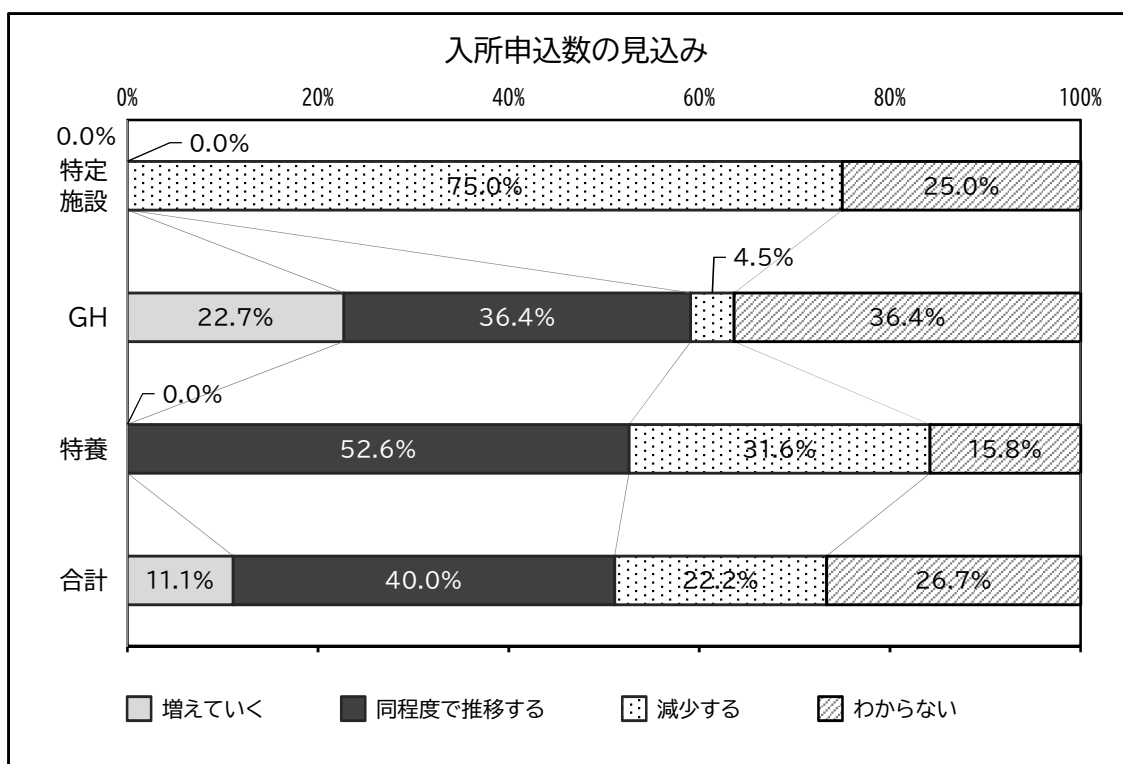
- ▶ 入所・入居者が定員に満たない理由としては、申込者の在宅希望が一番多くなっています。
- ▶ サービスごとでは、GHは申込者の在宅希望、特養は申込者の医療ニーズが高く対応できないが一番多くなっています。
- ▶ その他としては、入所申込者の減少、費用面で難しいなどの理由がありました。

(4) 入所・入居者の将来の見込み

① 次期計画期間中（令和6～8年）における入所申込数の見込み

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
増えていく	0 0.0%	5 22.7%	0 0.0%	5 11.1%
同程度で推移する	0 0.0%	8 36.4%	10 52.6%	18 40.0%
減少する	3 75.0%	1 4.5%	6 31.6%	10 22.2%
わからない	1 25.0%	8 36.4%	3 15.8%	12 26.7%
合計	4 100.0%	22 100.0%	19 100.0%	45 100.0%

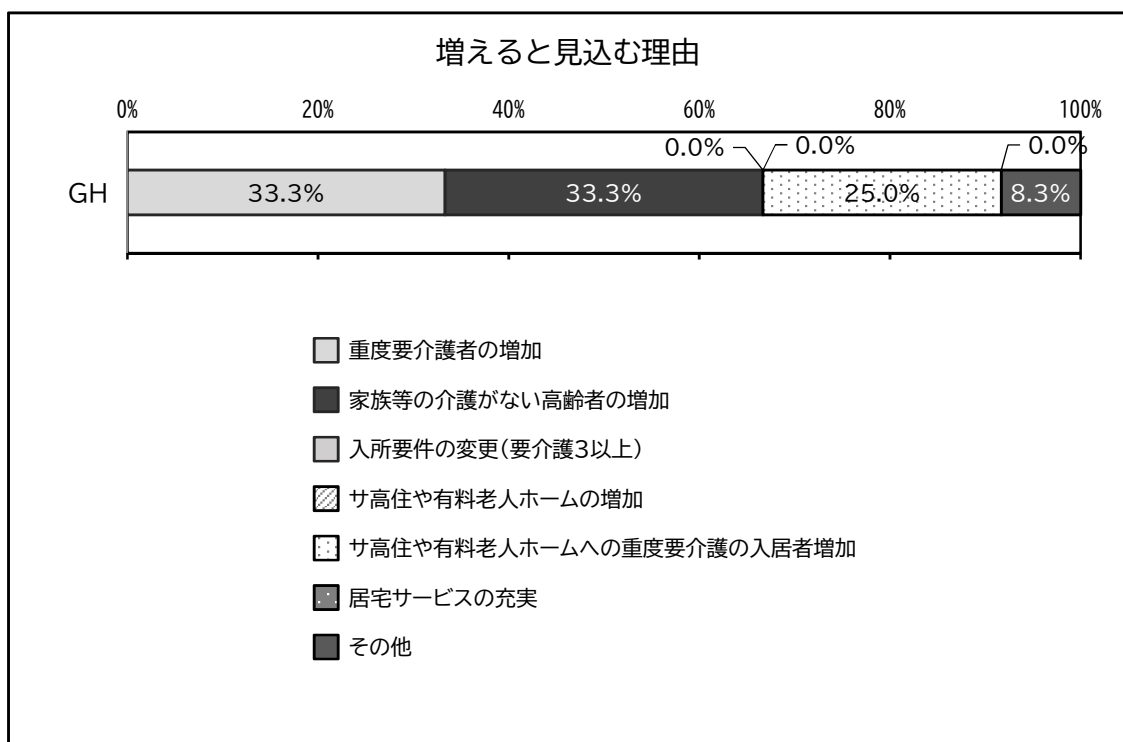


▶ 入所申込者数は、特定施設では「減少する」、GHと特養では「同程度で推移する」と見込んでいる事業所が多くなっています。

② 増えると見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	4 33.3%
家族等の介護がない高齢者の増加	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	4 33.3%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームの増加	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	3 25.0%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%
合計	0 0.0%	12 100.0%	0 0.0%	12 100.0%

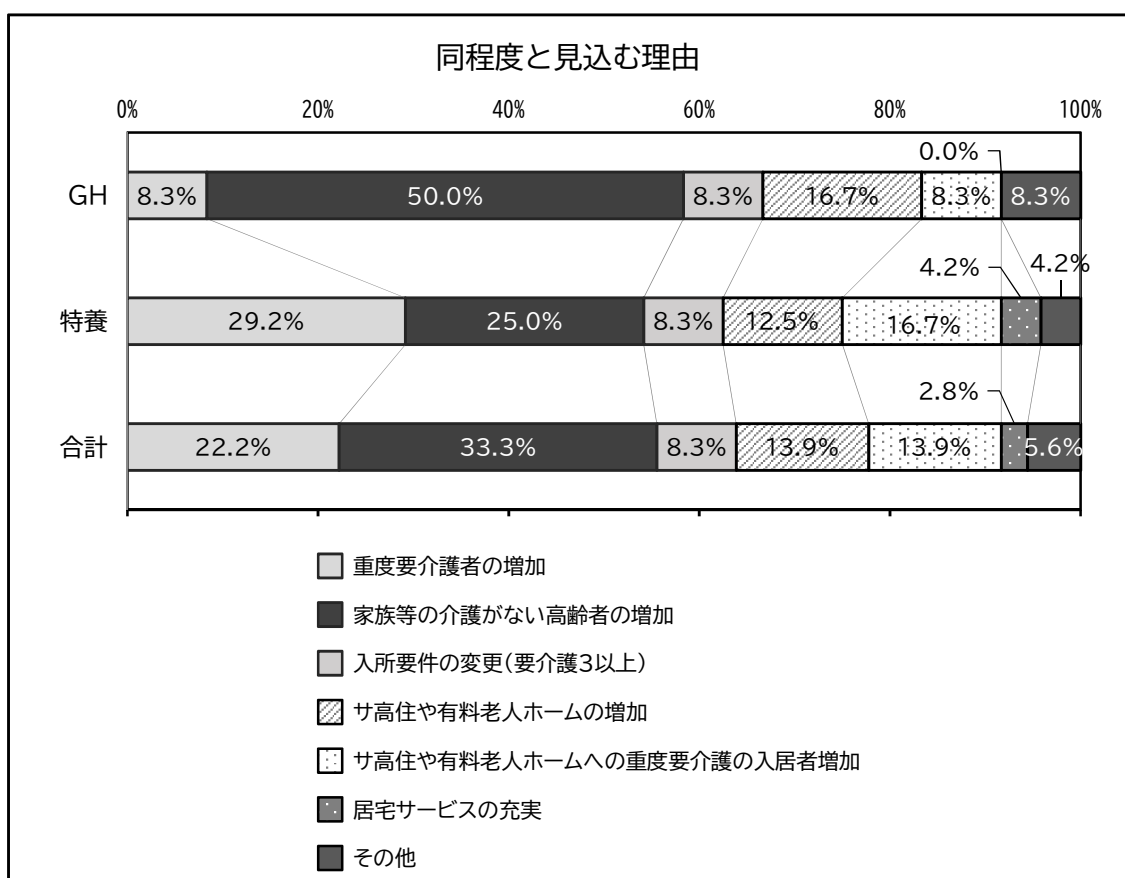


・ 入所申込者数が増えると見込む理由としては、「重度要介護者の増加」「家族等の介護がない高齢者の増加」が多くなっています。

③ 同程度と見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	0 0.0%	1 8.3%	7 29.2%	8 22.2%
家族等の介護がない高齢者の増加	0 0.0%	6 50.0%	6 25.0%	12 33.3%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	1 8.3%	2 8.3%	3 8.3%
サ高住や有料老人ホームの増加	0 0.0%	2 16.7%	3 12.5%	5 13.9%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	0 0.0%	1 8.3%	4 16.7%	5 13.9%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	1 2.8%
その他	0 0.0%	1 8.3%	1 4.2%	2 5.6%
合計	0 0.0%	12 100.0%	24 100.0%	36 100.0%

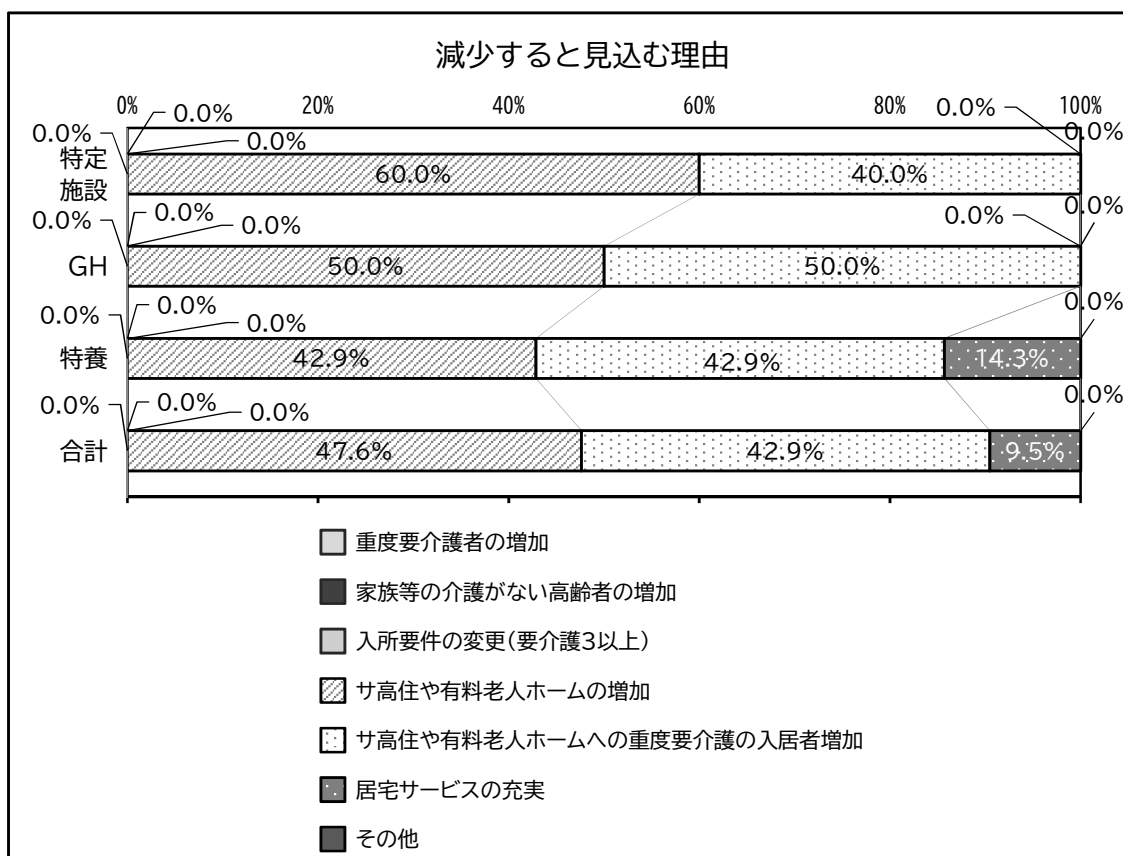


▶ 入所申込者数が同程度と見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多くなっています。

④ 減少すると見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
家族等の介護がない高齢者の増加	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームの増加	3 60.0%	1 50.0%	6 42.9%	10 47.6%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	2 40.0%	1 50.0%	6 42.9%	9 42.9%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	2 9.5%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	5 100.0%	2 100.0%	14 100.0%	21 100.0%



・ 入所申込者数が減少すると見込む理由としては、「サ高住や有料老人ホームの増加」「サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加」が多くなっています。

(5) 過去1年間の新規入所者の入所前の居場所

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
自宅(※兄弟・子ども・親戚等の家含む)	18 31.0%	40 46.0%	75 22.5%	133 27.8%
住宅型有料老人ホーム	3 5.2%	8 9.2%	14 4.2%	25 5.2%
軽費老人ホーム(特定施設除く)	3 5.2%	4 4.6%	1 0.3%	8 1.7%
サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	2 3.4%	4 4.6%	8 2.4%	14 2.9%
認知症対応型共同生活介護	0 0.0%	5 5.7%	21 6.3%	26 5.4%
特定施設	1 1.7%	3 3.4%	5 1.5%	9 1.9%
介護老人保健施設	12 20.7%	12 13.8%	85 25.4%	109 22.8%
介護療養型医療施設・介護医療院	0 0.0%	1 1.1%	46 13.8%	47 9.8%
介護老人福祉施設	0 0.0%	0 0.0%	4 1.2%	4 0.8%
地域密着型介護老人福祉施設	0 0.0%	1 1.1%	1 0.3%	2 0.4%
その他	19 32.8%	6 6.9%	69 20.7%	94 19.6%
把握していない	0 0.0%	3 3.4%	5 1.5%	8 1.7%
合計	58 100.0%	87 100.0%	334 100.0%	479 100.0%

▶ 新規入所者の入所前の居場所では、「自宅」「介護老人保健施設」が多くなっています。

(6) 過去1年間の退去者の退去後の居場所

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
自宅(※兄弟・子ども・親戚等の家含む)	0 0.0%	1 1.2%	4 1.3%	5 1.1%
住宅型有料老人ホーム	1 1.7%	0 0.0%	2 0.6%	3 0.7%
軽費老人ホーム(特定施設除く)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	0 0.0%	1 1.2%	1 0.3%	2 0.4%
認知症対応型共同生活介護	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	1 0.2%
特定施設	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%
介護老人保健施設	1 1.7%	0 0.0%	1 0.3%	2 0.4%
介護療養型医療施設・介護医療院	2 3.4%	6 7.1%	19 6.0%	27 5.9%
上記を除く病院・診療所(一時的な入院除く)	7 12.1%	19 22.6%	56 17.7%	82 17.9%
介護老人福祉施設	5 8.6%	14 16.7%	2 0.6%	21 4.6%
地域密着型介護老人福祉施設	0 0.0%	1 1.2%	2 0.6%	3 0.7%
その他	2 3.4%	0 0.0%	10 3.2%	12 2.6%
死亡	38 65.5%	37 44.0%	214 67.7%	289 63.1%
把握していない	0 0.0%	4 4.8%	5 1.6%	9 2.0%
合計	58 100.0%	84 100.0%	316 100.0%	458 100.0%

・ 退去者の退去後の居場所としては、「死亡」「病院・診療所」が多くなっています。